

富士河口湖高校同窓会だより

山梨県立富士河口湖高等学校
同窓会事務局

河高北陵館通信

Vol.39

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津 6663-1 TEL 0555-73-2511 FAX 0555-73-2513 http://kawako-dosokai.net/

同窓生を通して思う ピンチをチャンスに



同窓会会長
三浦 信 (第5期)

日頃より河高同窓会会員の皆様、また学校関係者の皆様には本会活動へのご理解と、母校への多大なるご支援とご協力を頂いており、ありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

さて、二年前から始まった新型コロナウイルスによって、世界中の人々にとって苦難を強いられてきました。一年遅れで開催された東京オリンピックでは、史上最多となる金メダル27個を含む、58個のメダル

「文武一体」の実現を目指して



校長
小保 義一

私は、令和三年四月に富士河口湖高校に赴任しました。小保義一と申します。どうぞよろしくお願いたします。

本校同窓会および同窓生の皆様には、日頃より母校発展のために物心両面におきまして、ご支援とご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。例年、学校自動車の維持管理や部活動振興のご支援をいただいておりますが、今年度は、カヌー部の渡辺舜太郎君(3年生)

ル獲得は日本中を明るく話題で満たしてくれました。私たち同窓生28期の藤嶋大規君もロンドン五輪に続く2回目のオリンピック出場を果たし、メダル獲得には至らずとも、同窓生の頑張り、体の奥底から興奮したものでした。世界の檜舞台に2度も立てたということ、その陰に私たちの想像を絶する努力があったからこそだと思えます。また、正月に行われた箱根駅伝では、39期生の宮下隼人君が3年連続で往路5区を走り、我が富士河口湖高校の名を日本全国に大きく知らしめてくれたことは、皆さんの記憶に新しい事だと思えます。

期生が主体となって動きだしました。藤嶋君や宮下君たちのように、様々な困難や逆境を乗り越え努力し、ピンチの中でチャンスに変えて行かなければならないということ、彼らの活躍を通して学ばせて頂きました。私たちに、まだまだ様々なピンチが訪れてくると思えます。そんな時は多くの同窓生の仲間が頑張っていることを思い出し、一緒にピンチを乗り越えて行きたい、いや乗り越えて行かねばならないと思えます。最後になりましたが、同窓会役員一同、私たち富士河口湖高校同窓会会員の皆様方の絆が更に深まり、母校の発展と地域社会の発展に精一杯頑張り貢献して参ります。関係者の皆様には引き続きましての温かいご支援とご指導を賜りますこと、お願い申し上げます。

近況報告

私にとっての オリンピック



第28期
藤嶋大規

こんにちは。富士河口湖高校28期生の藤嶋大規(旧姓渡邊)です。私は昨年8月に行われた東京オリンピックに出場しました。ロンドンオリンピックに出場してから9年、2度目のオリンピックを経験できました。今回のオリンピックはコロナの影響で1年延期そして無観客試合になりました。

「同窓会総会に 向けて」

駒沢信悟

第43回山梨県立富士河口湖高等学校同窓会総会実行委員長

この度、第43回山梨県立富士河口湖高等学校同窓会総会の実行委員長を拝命しました。24期生の駒沢信悟と申します。まず平素より皆様方の山梨県立富士河口湖高等学校同窓会の活動にご理解とご支援を賜り、この場をお借りしまして御礼申し上げます。

さて、私達24期生が河高を卒業し20年もの月日が流れようとしています。私は富士河口湖町で家族を持ち、会社を経営し、たくさんの守るべきものが出来ました。我が子の成長などを日々楽しみに過ごしている一方で、世間では新型コロナウイルス

た。1年延期でモチベーションの維持がとても大変で自分自身とても苦労しました。しかし苦労したのはスポーツ選手だけでなく、全世界の人が未知のウイルスに翻弄されたと思えます。その中で1年遅く開催されたオリンピック。自身の結果は目標とはほど遠いもので、オリンピックで勝つ難しさを改めて痛感しました。けれど、レース前多くの人が応援メッセージをいただき背中を押してくれました。他競技の日本選手も多くのメダルを獲得し、盛り上がった大会になったのではないかと思います。

私はカヌーを始めて22年目になりました。今までカヌーを通じて多くの経験を奮っています。更には南海トラフ地震や首都直下型地震、富士山噴火などの多大な被害をもたらす自然災害も想定されており、現状私達の暮らしは強大で不安定な自然という天秤の上で、なんとかバランスを保っている状態なのかもしれません。

「質の高い学校生活を」
第45代生徒会長 渡邊美紅
私は、第45代生徒会長を務めさせていただく渡邊美紅です。私は学校生活が楽しく送れるように行事や生徒一人一人の意見を大切にしていきたいと思えます。河高には何年も前から引き継がれ、今も尚行われている挨拶運動があります。コロナウイルスの影響で活動することができなかった挨拶運動を十一月に実施することができ嬉しく思います。挨拶を交わすことで河高の活気が高まり、気持ちの良い一日をスタートすることが出来ます。これから他の部活動とも連携をとり更に活気のある河高にしていきたいです。

今年の
同窓会総会・懇親会は
2022年7月2日(土)
開催予定